



Beside you 通信 第54号

●お知らせ - 第14回中国四国男女共同参画シンポジウムを開催します -

中国・四国地区の10国立大学は、男女共同参画社会の実現を目指し、女性研究者支援や男女共同参画に関する意識改革の取組として、平成21年より中国四国男女共同参画シンポジウムを開催しています。

本年度は、本学が当番校で「～アン・イニス・ダッグの物語～から考える大学&DEI」と題し、11月17日(金)に開催します。

詳しくは、お役立ち情報をご覧ください。



この号の内容

- ◆お知らせ
第14回中国四国男女共同参画シンポジウムを開催します
- ◆活動報告①
企業見学会2023を開催しました
- ◆活動報告②
保健学科アレスコ棟で生理用品配置実験を行っています。
- ◆室員紹介
榎田 大輔さん 工学部 教授
- ◆お役立ち情報
第14回中国四国男女共同参画シンポジウム

●活動報告① - 企業見学会2023を開催しました -

企業見学会2023を、9月28日(木)～29日(金)の一泊二日で開催しました。平成24年度からスタートしたこの事業は、令和元年度を最後にコロナ禍のため中止していましたが、本年度4年ぶりに開催したものです。

女子学生が企業の研究・開発現場を訪問して、女性研究者・技術者等の就業体験談を聞くことにより、研究・開発職に対する理解を深めたり、大学院進学や自身のキャリア形成を考える一助となるよう、学生のキャリア教育の一環として行っています。

本年度は、本学教員との共同研究のご縁から各企業様にご協力を賜り、大阪市此花区にある「住友化学株式会社大阪工場」と、京都府木津川市にある「ロートリサーチビレッジ京都」を、医学部、工学部、農学部、持続性社会創生科学研究科の20名の学生(学部1年～大学院1年)が訪問させていただきました。



住友化学株式会社 大阪工場



ロートリサーチビレッジ京都

実施後のアンケートでは、学生の参加目的として、「研究者の仕事内容を知る」「大学院への進学を検討」をあげた学生が多く、それについて全員が企業見学会で「知ることができた」「少しは知ることができた」と回答しており、学生の当初の目的は達成できたと考えます。また、企業見学会に参加した感想として、全員が「とても参考になった」「やや参考になった」と回答、今回のような企業見学会がまたあれば参加したいかという問いに対しても、全員が「参加したい」と回答しており、「この先の進路をどうしたいかを具体的に考えることができた」「自分のキャリア形成を考えるにはとてもいい経験であった」「漠然と夢のために頑張るより目標を持ってしなければいけないと思った」などの満足度が高い声が多くありました。

●活動報告② - 保健学科アレスコ棟で生理用品配置実験を行っています -

10月2日から、学生サークル「Peer In Heart」の協力により、米子キャンパスの保健学科アレスコ棟の女子トイレにおいて、生理用品配置実験を行っています。この実験は、日々の利用枚数や、洗面所配置における問題点等の確認のため行っているものです。

利用有無に関わらず、アンケートを行っておりますのでご協力をお願いします。

[生理用品配置実験アンケート](#)

★室員紹介 櫛田 大輔 さん 工学部 教授

鳥取大学に着任して9月末でちょうど20年を迎えました。着任1年後に産まれた長女も既に大学生、次女は高校生となり、人生の4割ほどをこの鳥取大学で過ごしています。着任当初はまだワークライフバランスという考えもなく、思い立ったらやり込んでしまう性格も相俟って、家よりも大学、家族よりも研究を優先する生活をしていました。今の時代であれば方々からお叱りを受けるような夫であり父親だったかも知れません。しかし、そんな研究者気質も時には家族の役に立つこともあり、娘たちの小中学校の自由研究では一緒になってフィールドワークや各種実験を行うことができました。少々凝り過ぎるのが私の悪い癖ではありますが、娘たちの満足度も高かったように思います。

コロナ禍をきっかけとしたオンライン化や省力化が功を奏し、ここ数年は昔に比べて早目に帰ることも多くなりました。最近の日課は初心者マークの娘の車に御目付け役として同乗し、普段の仕事で培った教育的指導を行うことでしょうか。命懸けではありますが、娘とのドライブもまた楽しいひとときです。3年後に待っている次の初心者マークには誰が同乗するのか、3人で牽制をしあうこの日常が我が家らしく、心安らく場所です。

右:覚悟を決めてドライブに出掛ける父娘



★お役立ち情報

- 第14回中国四国男女共同参画シンポジウム -

第14回中国四国男女共同参画シンポジウム
～アン・イニス・ダッグの物語～
から考える大学&DEI
Diversity, Equity & Inclusion

Director Alison Reid deserves high praise for fine storytelling
Toronto Star

申込方法
URL又はQRコードからお申込みください。
[URL] <https://forms.gle/Fec7sHVoaAtD6WF7q9>
[QRコード]

申込期限:2023年11月15日(水)

開催日時:11/17(金) 14:45～16:45 [開場 14:30～]
14:50～15:50 神保 上野
16:00～16:40 パネリストによる意見交換会

開催場所:オンライン開催 (Zoomウェビナー) 先着 500人

主催:鳥取大学

協賛大学(6校):鳥取大学、岡山大学、香川大学、高知大学、鳥取大学、徳島大学、山口大学、鳥取大学(当番校)

会場い含む登壇:鳥取大学法人鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室
TEL:0857-31-5013
E-mail:diversity@ml.adm.tottori-u.ac.jp

「～アン・イニス・ダッグの物語～から考える大学&DEI(※)」と題し、キリン研究の第一人者である女性研究者のドキュメンタリー映画上映とこの物語について考えるパネルディスカッションを行います。

多くの方のご参加をお待ちしております!

(※)DEIとは、「ダイバーシティ(多様性)」「エクイティ(公平性)」「インクルージョン(包括性)」のそれぞれの頭文字からなる略称で、それぞれが持つ多様な個性を最大限に活かすことが、全体として大きな効果、価値を生むという考え方のこと。

開催日時:11月17日(金) 14時45分～16時45分
開催場所:オンライン
参加費:無料

以下URL又はQRコードより申込必要

申込期限:11月15日(水)

以下URL又はQRコードより申込必要

<https://forms.gle/Fec7sHVoaAtD6WF7q9>

申込期限 11月15日(水)



ご要望・ご相談などは、下記までお寄せください

〒680-8550

鳥取市湖山町南4丁目101

ダイバーシティキャンパス推進室(地域学部棟4階)

TEL:0857-31-5769 または 内線2166

FAX:0857-31-5797

Email:diversity@ml.adm.tottori-u.ac.jp

HP:https://www.tottori-u.ac.jp/diversity/

担当理事・副学長:藪田 千登世

室長:後藤 知伸 副学長

専任コーディネーター:長谷 順子 (キャリアコンサルタント)



Beside you

Tottori University Office for Campus Diversity

鳥取大学 ダイバーシティキャンパス推進室